



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月8日

上場会社名 株式会社トーモク 上場取引所 東・札
コード番号 3946 URL <https://www.tomoku.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中橋 光男
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 山口 禎人 (TEL) 03-3213-6811
定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月9日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	219,613	3.8	9,360	16.2	9,400	9.1	6,508	22.6
2024年3月期	211,526	△0.6	8,057	8.1	8,614	7.9	5,308	1.1

(注) 包括利益 2025年3月期 5,420百万円 (△43.4%) 2024年3月期 9,581百万円 (74.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	395.46	—	7.2	4.5	4.3
2024年3月期	322.99	—	6.3	4.2	3.8

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	206,825	93,371	44.8	5,631.73
2024年3月期	213,366	89,203	41.5	5,391.21

(参考) 自己資本 2025年3月期 92,734百万円 2024年3月期 88,623百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	18,142	△8,262	△7,054	20,869
2024年3月期	11,116	△9,286	1,049	17,992

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	1,150	21.7	1.4
2025年3月期	—	45.00	—	55.00	100.00	1,646	25.3	1.8
2026年3月期(予想)	—	65.00	—	65.00	130.00		30.6	

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	109,500	4.2	3,600	14.4	3,500	14.4	2,100	9.6	127.53
通期	230,000	4.7	11,000	17.5	10,800	14.9	7,000	7.5	425.11

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	19,341,568株	2024年3月期	19,341,568株
② 期末自己株式数	2025年3月期	2,875,150株	2024年3月期	2,903,009株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	16,458,501株	2024年3月期	16,435,891株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	99,233	0.6	5,494	14.5	6,794	8.2	4,894	0.3
2024年3月期	98,662	7.5	4,797	89.7	6,278	58.2	4,881	64.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	297.39	—
2024年3月期	297.01	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	146,159	65,808	45.0	3,996.54
2024年3月期	149,858	62,887	42.0	3,825.60

(参考) 自己資本 2025年3月期 65,808百万円 2024年3月期 62,887百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 今後の見通し	3
(3) 当期の財政状態の概況	4
(4) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	15
(重要な後発事象の注記)	15
4. その他	16
役員の異動	16

※当社は以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

この説明会で使用した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

2025年5月29日（木）・・・機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度のわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、一部に足踏みが残るものの、各種政策の効果もあり、緩やかに回復しました。

このような状況の下、当社グループの連結売上高は219,613百万円（前期比3.8%増）、連結営業利益は9,360百万円（同16.2%増）、連結経常利益は9,400百万円（同9.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は6,508百万円（同22.6%増）となりました。

セグメントの業績は次の通りです。

〔段ボール〕

段ボールの国内需要は、青果物が作柄不良で減少したものの、電気・機械や食料品が増加したことから、前年並みとなりました。

当社グループの国内段ボール部門は、販売量は青果物向けや通販宅配向けが前年を下回りましたが、主力である加工食品向けが増加したことから、前年並みとなりました。価格面では期初から取り組んできた製品価格の改定が下期には進展しました。

段ボール工場では厚木工場や長野工場で最新鋭の加工機を導入して生産能力を向上しました。紙器工場では継続的な設備強化により販売量は前年比増加しました。

本社機能では安全推進・品質保証本部、及び安全推進部を新設し、体感型の教育研修が可能な安全研修センターを開設するなど、労働安全衛生の体制強化を図りました。温室効果ガス削減策の継続、ダイバーシティの推進や研修体制の強化、従業員エンゲージメント向上などの人的資本投資、工場の暑さ対策強化やワーク・ライフ・バランス改善などの職場環境整備にも取り組んでまいりました。

海外段ボール部門は、米国、ベトナムともに既存顧客向けの拡販により、販売量は前年を上回りました。

その結果、段ボール部門の売上高は119,676百万円（前期比1.5%増）となり、営業利益は8,592百万円（同12.3%増）となりました。

〔住宅〕

国内の住宅事情は、前年同様低調に推移し、厳しい事業環境が続いております。

当社グループの住宅部門は、(株)スウェーデンハウスは資材価格や人件費上昇の価格転嫁、及び粗利率の改善に取り組み、販売棟数は前期比で減少しましたが、販売価格・利益率は改善しました。また、お客様満足度が高く評価され「オリコン顧客満足度調査ハウスメーカー注文住宅」ランキングで11年連続総合第1位を受賞しました。

(株)玉善は、同社が事業エリアとする愛知県内で、完成済み住宅の在庫解消が進み、値引き競争も軟化するにつれ、新規来場者数が増加し、販売棟数は前期比で大幅に増加しました。

その結果、住宅部門の売上高は57,843百万円（前期比7.0%増）となり、営業利益は917百万円（同253.4%増）となりました。

〔運輸倉庫〕

物流業界では、消費関連貨物は910百万トン（前期比4.5%増）と堅調に推移したものの、建設関連貨物の減少が総輸送量を大きく下押しし、国内貨物総輸送量は4,089百万トン（前期比1.4%減）と3年連続のマイナスとなりました。

当社グループの運輸倉庫部門は、大手小売業センター向け保管型物流センターの稼働や、関東・関西間の長距離輸送対応を目的とした中継輸送の取り組み、物流コスト適正化交渉などが売上に寄与しました。一方、損益面では、ドライバー時間外労働の上限規制や人材・車両不足による人件費・集車コストなど、新規センター稼働に伴うコストが増加しました。

その結果、運輸倉庫部門の売上高は42,093百万円（前期比6.5%増）となり、営業利益は940百万円（同15.8%減）となりました。

（2）今後の見通し

今後のわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されます。ただし、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まっているのに加え、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、景気を下押しするリスクとなっています。また、金融資本市場の変動等の影響に一層注意する必要があります。

その中で、当社グループは第二次中期経営計画の最終年度をむかえます。「環境や社会にやさしく、ビジネスと暮らしを包み、安全にお届けする」経営理念のもと、気候変動や人的資本などサステナビリティの課題に取り組みつつ、企業価値の向上を目指してまいります。

段ボールにおいては、引き続き利益率を重視したセールス活動を継続してまいります。また、成長が期待される海外事業に一層注力してまいります。あわせて、世界包装機構（World Packaging Organisation）主催の「ワールドスターコンテスト2025」で「ワールドスター賞」を受賞した「サッとスタックトレイ」などに代表される高品質・高付加価値製品の供給体制を、開発・製造・販売一体で強化してまいります。

住宅においては、木材・資材価格は上昇が懸念され、難しい事業環境が継続することが予想されます。㈱スウェーデンハウスでは、環境性能と快適性の高いブランドイメージの浸透を図るとともに、グループのリフォーム事業を統合することで、効率化、コスト削減、人材活用の最適化を進め、より良いサービス提供体制を整えてまいります。㈱玉善ではCGや3Dウォークスルーなどデジタルツールを活用した完成イメージの視覚化などにより、新規来場者の増加に努めるとともに、営業体制の強化を図ってまいります。

運輸倉庫においては、エネルギーコストの高止まりや物流業界の2024年問題への対応継続など、事業環境は一層厳しくなることが予想されます。このような状況の下、強みである飲料分野への深耕や、物流コストの適正化交渉を進めるとともに、自車両の拡大、倉庫拠点の新設及び配置見直し、協力会社との連携強化により、輸送力の確保と物流品質の向上を図り、事業基盤の安定に注力してまいります。

2026年3月期の連結業績の見通しは、売上高230,000百万円（前期比4.7%増）、営業利益11,000百万円（同17.5%増）、経常利益10,800百万円（同14.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益7,000百万円（同7.5%増）を予定しております。

(3) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末比6,540百万円減少し206,825百万円となりました。流動資産は現金及び預金等が増加しましたが、販売用不動産等の減少により前連結会計年度末比4,275百万円減少し89,483百万円となりました。固定資産は有形固定資産や投資有価証券の減少等により2,265百万円減少の117,341百万円となりました。

流動負債では短期借入金や1年内返済予定の長期借入金の減少等により12,993百万円減少の53,497百万円となりました。

固定負債は長期借入金の増加等により2,283百万円増加し、負債の部合計では前連結会計年度末比10,709百万円減少の113,453百万円となりました。

純資産の部は、利益剰余金の増加等により純資産が前連結会計年度末比4,168百万円増加し93,371百万円となりました。

(4) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,877百万円増加し20,869百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、18,142百万円の収入（前期は11,116百万円の収入）となりました。収入は主に税金等調整前当期純利益9,516百万円、減価償却費7,973百万円、棚卸資産の減少額4,373百万円等によるもので、支出は主に仕入債務の減少額1,387百万円、法人税等の支払額3,183百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、8,262百万円の支出（前期は9,286百万円の支出）となりました。主な支出は有形固定資産の取得による10,338百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、7,054百万円の支出（前期は1,049百万円の収入）となりました。主な収入は長期借入れによる10,000百万円で、主な支出は短期借入金の純減額3,416百万円、長期借入金の返済による11,896百万円であります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の剰余金の配当につきましては、株主の皆様へ安定した配当を行うことを基本方針としております。剰余金の配当は、企業価値の最大化に向けた投資等長期的な視点で内部留保を充実させるとともに株主の皆様へ配当を長期的に確保し、両者をバランスよく配分することであります。

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の最重要課題の一つとして認識しております。配当については中長期的な利益成長に合わせて増配していく累進配当とし、配当性向 30%程度を目標に株主利益の充実と資本効率の向上を目指しております。

2025年3月期の期末配当は、2025年5月15日開催の取締役会で、1株当たり配当金55円とし、支払日を2025年6月9日とさせていただきます。予定です。

次期の配当金につきましては、中間配当金1株当たり65円と合わせまして、年間配当金は1株当たり130円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

今後のIFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえて、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,125	21,002
受取手形、売掛金及び契約資産	31,222	29,168
電子記録債権	8,620	9,302
商品及び製品	983	941
販売用不動産	16,060	12,187
仕掛品	2,302	1,121
原材料及び貯蔵品	8,313	8,910
その他	8,143	6,857
貸倒引当金	△12	△8
流動資産合計	93,759	89,483
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	78,716	79,738
減価償却累計額	△42,452	△44,771
建物及び構築物 (純額)	36,263	34,967
機械装置及び運搬具	84,637	86,858
減価償却累計額	△64,752	△68,214
機械装置及び運搬具 (純額)	19,885	18,643
土地	36,830	37,052
建設仮勘定	586	2,163
その他	8,851	8,669
減価償却累計額	△6,066	△6,091
その他 (純額)	2,785	2,578
有形固定資産合計	96,350	95,405
無形固定資産	1,051	718
投資その他の資産		
投資有価証券	12,047	11,012
長期貸付金	76	2
繰延税金資産	1,415	1,471
退職給付に係る資産	5,461	5,546
その他	3,500	3,297
貸倒引当金	△298	△112
投資その他の資産合計	22,204	21,217
固定資産合計	119,606	117,341
資産合計	213,366	206,825

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,518	22,223
短期借入金	13,511	10,096
1年内返済予定の長期借入金	12,110	7,239
未払法人税等	1,958	1,564
賞与引当金	2,059	2,148
役員賞与引当金	107	126
完成工事補償引当金	192	185
その他	13,033	9,913
流動負債合計	66,491	53,497
固定負債		
長期借入金	47,355	50,328
繰延税金負債	4,526	4,415
退職給付に係る負債	3,083	2,984
その他	2,706	2,226
固定負債合計	57,671	59,955
負債合計	124,162	113,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,669	13,669
資本剰余金	11,284	11,086
利益剰余金	59,090	64,509
自己株式	△4,185	△4,146
株主資本合計	79,858	85,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,178	3,365
為替換算調整勘定	1,909	1,796
退職給付に係る調整累計額	2,677	2,453
その他の包括利益累計額合計	8,765	7,614
非支配株主持分	579	637
純資産合計	89,203	93,371
負債純資産合計	213,366	206,825

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	211,526	219,613
売上原価	176,728	182,670
売上総利益	34,797	36,942
販売費及び一般管理費	26,740	27,582
営業利益	8,057	9,360
営業外収益		
受取利息	60	44
受取配当金	214	263
仕入割引	220	231
固定資産賃貸料	132	135
その他	757	280
営業外収益合計	1,385	955
営業外費用		
支払利息	428	546
シンジケートローン手数料	157	105
その他	242	262
営業外費用合計	827	914
経常利益	8,614	9,400
特別利益		
投資有価証券売却益	-	260
保険差益	439	224
固定資産売却益	1,251	-
特別利益合計	1,691	484
特別損失		
固定資産圧縮損	1,291	224
子会社株式評価損	-	84
固定資産処分損	302	52
減損損失	5	7
その他	0	-
特別損失合計	1,599	368
税金等調整前当期純利益	8,705	9,516
法人税、住民税及び事業税	2,906	2,744
法人税等調整額	426	195
法人税等合計	3,332	2,940
当期純利益	5,372	6,576
非支配株主に帰属する当期純利益	64	67
親会社株主に帰属する当期純利益	5,308	6,508

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	5,372	6,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,477	△818
為替換算調整勘定	928	△113
退職給付に係る調整額	1,802	△224
その他の包括利益合計	4,208	△1,155
包括利益	9,581	5,420
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	9,506	5,358
非支配株主に係る包括利益	74	62

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,669	11,276	54,882	△4,199	75,629
当期変動額					
剰余金の配当			△1,101		△1,101
親会社株主に帰属する当期純利益			5,308		5,308
自己株式の取得				△2	△2
譲渡制限付株式報酬		7		16	23
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	7	4,207	13	4,228
当期末残高	13,669	11,284	59,090	△4,185	79,858

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,711	981	875	4,567	509	80,707
当期変動額						
剰余金の配当						△1,101
親会社株主に帰属する当期純利益						5,308
自己株式の取得						△2
譲渡制限付株式報酬						23
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,467	928	1,802	4,198	69	4,267
当期変動額合計	1,467	928	1,802	4,198	69	8,496
当期末残高	4,178	1,909	2,677	8,765	579	89,203

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,669	11,284	59,090	△4,185	79,858
当期変動額					
剰余金の配当			△1,316		△1,316
親会社株主に帰属する当期純利益			6,508		6,508
自己株式の取得				△2	△2
譲渡制限付株式報酬		38		42	80
連結子会社と非連結子会社との合併に伴う変動			△9		△9
資本剰余金から利益剰余金への振替		△236	236		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△197	5,419	39	5,261
当期末残高	13,669	11,086	64,509	△4,146	85,119

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,178	1,909	2,677	8,765	579	89,203
当期変動額						
剰余金の配当						△1,316
親会社株主に帰属する当期純利益						6,508
自己株式の取得						△2
譲渡制限付株式報酬						80
連結子会社と非連結子会社との合併に伴う変動						△9
資本剰余金から利益剰余金への振替						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△812	△113	△224	△1,150	57	△1,092
当期変動額合計	△812	△113	△224	△1,150	57	4,168
当期末残高	3,365	1,796	2,453	7,614	637	93,371

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,705	9,516
減価償却費	7,757	7,973
減損損失	5	7
棚卸資産評価損	11	7
引当金の増減額 (△は減少)	△131	△90
受取利息及び受取配当金	△274	△308
支払利息	428	546
為替差損益 (△は益)	△294	115
保険差益	△439	△224
固定資産圧縮損	1,291	224
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△260
子会社株式評価損	-	84
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△949	52
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,048	1,669
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,398	4,373
仕入債務の増減額 (△は減少)	592	△1,387
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	365	△236
その他	502	△509
小計	12,122	21,555
利息及び配当金の受取額	274	306
保険金の受取額	1,099	-
利息の支払額	△435	△536
法人税等の支払額	△1,944	△3,183
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,116	18,142
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,066	△10,338
有形固定資産の売却による収入	285	2,019
無形固定資産の取得による支出	△21	△50
投資有価証券の取得による支出	△21	△24
投資有価証券の売却による収入	-	329
子会社株式の取得による支出	△2,260	△217
その他	△201	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,286	△8,262

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,017	△3,416
長期借入れによる収入	21,400	10,000
長期借入金の返済による支出	△23,804	△11,896
自己株式の取得による支出	△2	△2
配当金の支払額	△1,097	△1,311
非支配株主への配当金の支払額	△4	△4
その他	△459	△422
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,049	△7,054
現金及び現金同等物に係る換算差額	230	△16
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,109	2,809
現金及び現金同等物の期首残高	14,882	17,992
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	68
現金及び現金同等物の期末残高	17,992	20,869

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは段ボールによってお客様の大切な商品の「品質」と「価値」を包み、また住宅によって人々の豊かな「暮らし」を包むという、「人々にとって大切なものをやさしく包む」を大きな事業コンセプトとし、物流と暮らしを支えるビジネスを展開しております。

したがって、当社グループは、「段ボール」、「住宅」及び「運輸倉庫」の3つを報告セグメントとしております。

「段ボール」は段ボールシート・段ボールケース及び印刷紙器の製造販売等を行っております。「住宅」は輸入・国内住宅部材を用い、戸建て住宅の設計、施工、監理及び販売等を行っております。「運輸倉庫」は貨物運送事業及び倉庫事業を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	117,965	54,051	39,509	211,526	—	211,526
セグメント間の内部売上高 又は振替高	92	60	5,613	5,767	△5,767	—
計	118,058	54,111	45,122	217,293	△5,767	211,526
セグメント利益	7,649	259	1,117	9,026	△969	8,057
セグメント資産	133,406	39,692	31,377	204,477	8,888	213,366
その他の項目						
減価償却費	5,757	489	1,506	7,752	4	7,757
のれん償却額	—	135	224	360	—	360
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	8,392	552	1,246	10,191	16	10,207

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△969百万円には、セグメント間取引消去135百万円、各セグメントに配分していない全社費用△1,104百万円が含まれております。
- (2) セグメント資産のうち調整額8,888百万円には、当社の金融資産等9,816百万円と報告セグメント間の債権の相殺消去等△927百万円が含まれております。
- 2 減価償却費には、長期前払費用の償却費を含めております。
- 3 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用の増加額を含めております。
- 4 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸 表計上額
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	119,676	57,843	42,093	219,613	—	219,613
セグメント間の内部売上高 又は振替高	113	14	6,103	6,232	△6,232	—
計	119,789	57,858	48,197	225,845	△6,232	219,613
セグメント利益	8,592	917	940	10,450	△1,090	9,360
セグメント資産	128,608	33,807	31,160	193,576	13,248	206,825
その他の項目						
減価償却費	5,951	521	1,494	7,967	6	7,973
のれん償却額	—	135	236	372	—	372
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	5,526	513	1,348	7,388	28	7,417

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,090百万円には、セグメント間取引消去145百万円、各セグメントに配分していない全社費用△1,235百万円が含まれております。
- (2) セグメント資産のうち調整額13,248百万円には、当社の金融資産等14,241百万円と報告セグメント間の債権の相殺消去等△992百万円が含まれております。
- 2 減価償却費には、長期前払費用の償却費を含めております。
- 3 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用の増加額を含めております。
- 4 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	5,391円21銭	5,631円73銭
1株当たり当期純利益金額	322円99銭	395円46銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,308	6,508
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	5,308	6,508
普通株式の期中平均株式数(千株)	16,435	16,458

- 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	89,203	93,371
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	579	637
(うち非支配株主持分(百万円))	(579)	(637)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	88,623	92,734
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の 数(千株)	16,438	16,466

(重要な後発事象の注記)

当社グループのサーバーへの不正アクセスによるシステム障害について

2025年5月3日、当社グループの一部サーバーが暗号化されるランサムウェア攻撃による被害を受けたことを確認しました。

現在、外部専門家や警察と連携のうえ、迅速な調査及びシステム保護と復旧作業を進めております。

なお、翌連結会計年度の財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

4. その他

役員の異動

①代表取締役の異動

該当事項はありません。

②その他の役員の異動（2025年6月24日予定）

1. 取締役の異動

(1) 新任取締役候補

氏 名	新 役 職 名	現 役 職 名
小柳 恒志	取締役（社外）	—

(2) 退任予定取締役

氏 名	新 役 職 名	現 役 職 名
永易 俊彦	—	取締役（社外）

2. 執行役員の異動

(1) 新任執行役員候補

氏 名	新 役 職 名	現 役 職 名
清水 正男	執行役員 長野工場長	浜松工場長
寺嶋 健志	執行役員 仙台工場長	山形工場長兼仙台工場長
松原 正明	執行役員 営業第三部長（継続）	営業第三部長
桐澤 裕伸	執行役員 営業第二部長（継続）	営業第二部長

(2) 退任予定執行役員

氏 名	新 役 職 名	現 役 職 名
井上 光男	(株)トーシンパッケージ代表取締役社長	常務執行役員札幌工場長
園木 寿生	(株)トーウン常務執行役員	執行役員イノベーション推進室長
伊藤 登	タイヨー(株)代表取締役社長	執行役員南関東統括 タイヨー(株)代表取締役社長
飯山 修弘	(株)トーウン取締役専務執行役員	執行役員関西統括

(3) 執行役員の異動

氏 名	新 役 職 名	現 役 職 名
廣瀬 正二	代表取締役副社長執行役員 (株)トーウン代表取締役社長	代表取締役副社長執行役員 生産本部管掌
有賀 毅	取締役専務執行役員 安全推進・品質保証本部長 (株)ホクヨー代表取締役社長	取締役専務執行役員 安全推進・品質保証本部長
富田 史朗	常務執行役員東海担当 遠州紙工業(株)代表取締役社長	常務執行役員北関東統括 (株)トーシンパッケージ代表取締役社長
上島 竜則	常務執行役員館林工場長	上席執行役員館林工場長
高梨 孝行	常務執行役員生産本部長	上席執行役員生産本部長
吉備 恭介	上席執行役員 トーモクベトナム社代表取締役社長 カンタン社代表取締役社長	執行役員 トーモクベトナム社代表取締役社長 カンタン社代表取締役社長
箕輪 京太	上席執行役員 営業副本部長兼東京営業部副統括兼 営業第四部長	執行役員 営業副本部長兼東京営業部副統括兼 営業第四部長
有澤 淳也	執行役員札幌工場長	執行役員長野工場長